

長久手市行政評価票

事業番号	60	事業の名称	任意予防接種事業	担当部署	部	課
					福祉部	健康推進課

事業の目的・概要	(目的) 感染症の予防を図る。 (概要) 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例基金事業費補助金を受け、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチン接種を実施し、感染症を予防する。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、東郷町すべて、実施。

事業期間	事業開始年度	平成22年度	終了(予定)年度	—
事業の対象 (だれ、何に対して)	市民			
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	感染症を予防する。			

総事業費	総事業費 (単位:千円)	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算
	うち	81,639	81,639	76,570	67,646	0
	一般財源	44,928	40,820	41,696	35,637	0
	国費・県費	36,711	40,819	34,874	32,009	0
	地方債	0	0	0	0	0
受益者負担額	0	0	0	0	0	

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的		事務事業の 実施結果	成果			事業費(単位:千円)			評価		
		手段 (いつ、どのような手段を使って)	意図 (対象をどのような状態にしたいか)		成果指標	H23実績	成果指標の目標値 設定の根拠	H23予算	H23決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明	
						H24実績		H24予算	H24決算				
① 任意予防接種	市民に	4月~7月~10月~1月~ ●●●●●●●●●●●●●●●●	感染症を予防する。	予防接種の実施	ヒブ53.8、小児用肺炎球菌51.0 ヒブ87.1、小児用肺炎球菌83.1 ヒブ80.0%、小児用肺炎球菌80.0%	% 生後2~7か月のできるだけ早期に接種を実施することが必要であるため。	81,639	81,639	76,570	67,646	委託料67,646	A 向上 増加	予防接種法改正により、平成25年4月1日から定期予防接種として実施していく。事業費としては接種率の向上を目指すため増加とした。
②													
③													
④													

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	H25以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要
	① 任意予防接種	ヒブ、小児用肺炎球菌については生後2か月から接種する方が増加するよう周知方法等、検討し実施していく。			